



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第185号 2017年8月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成29年7月31日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

火災放置器

東京都では平成16年10月1日より、それ以外の地域では平成18年6月1日より、火災をいち早く発見し被害を最小限にとどめることを目的に、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。猶予期間を経て、そろそろ10年が経過しようとしています。設置場所の環境にもよりますが、住宅火災警報器も機械なので、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。肝心な時に火災を知らせることができず、「火災放置器」にならないためにも、平常時にボタンを押したり、ひもを引いたりして、正常に作動するか、家族で点検されることをお勧めします。



(「日本火災報知機工業会」のホームページより)

パッと

住まいや暮らしの「お悩み」や「困った」をバリエーションが豊富なリフォームでパッと解決しましょう。



たとえば、お部屋の寒い、暑いの問題や古くなったトイレ、お掃除が面倒なキッチンのコンロまわりだって、パッと解決させていただきます。水まわりや、玄関、窓などをはじめ、選べる商品を豊富にご用意しております。まずは、お気軽にご相談ください。



(「リクシル」のホームページより)

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
創業 1960.1.20. 創刊 2002.4.1. **Next50**

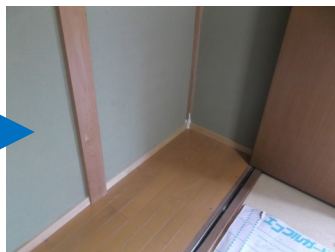
昭和57年の新築工事以来、住宅設備のメンテナンスを担当させていただいてお住まいをご紹介させていただきます。

今回は、平成6年に増築した部分のクローゼットの床の張替え工事です。タンスや普段使わないものを隙間なくクローゼット内に収納していたところ、床からきしむ音がして気になっていたとのことでした。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

クローゼット内に収納してあるものを移設して、床をはがし点検したところ、根太や根太を支える根太掛けがシロアリの被害を受け、床が一部下がっていました。

薬剤を散布し、下地となる根太を多く施工し、新しい床に張替えました。シロアリが好む湿気を籠らせないように、収納スペースの空気を入れ替えましょう。



よこすか文学館

横須賀に生まれ育ち、広島海軍兵学校で終戦を迎え、その後、短歌の道に精進し、数々の作品を残した島田修二についてご紹介します。

夏^すの焦土を帰りしかな
棄^すてられし一兵として国を棄^すて

島田修二

第八回(海軍兵学校詠歌①)

第3歌集『冬音』(1977年)所収。海軍の街横須賀で生まれ育った軍国少年の島田は、横須賀中学(現・横須賀高校)を卒業後、昭和20年(1945年)4月に海軍兵学校に入学しますが、8月6日には広島原爆投下を江田島から目撃し、15日に終戦を迎えました。まもなく兵学校は閉校となり、「棄てられ」た島田は帰郷するのですが、そのときのことをエッセイ「故郷」のなかで、「無蓋の貨車で広島から横須賀まで、どう送りついたかはさだかでない」と記しています。



洗足学園中学高校教諭
中島正二

横須賀製鉄所物語（横須賀製鉄所の工場群）＜37＞

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話を伺いました。

『横須賀土産 横須賀造船所散歩』（横須賀明細一覧図、以下一覧図）の説明によりますと、横須賀造船所は造船や艦船の修理だけではなく、「鍊鉄所」と呼ばれた工場では、「製図所」で作成された図面や鋳型を使って、鉄を鍛鍊して成型していました。現在ヴェルニー記念館に展示されている3トンスチームハンマー、0.5トンスチームハンマーは、この工場で使用され威力を発揮していました。小栗上野介がワシントンの造船所で見た光景そのものであったと思います。

また、「鑄造所」と呼ばれる工場もあり、「模型所」において製作した木製の鋳型に溶かした鉄や銅を流し込んで機械部品を製造していました。更に、「旋盤鑄鑿所」と呼ばれる工場は横須賀造船所の中で最も大きな工場でした。ここでは「鍊鉄所」や「鑄造所」などで製造された部品を完成させる工場でした。工場内には2台の運搬機械が整備されていて、重量のある鉄製の部品を軽々と運搬していました。

工場の中でも特に異色なのは「製綱所」でした。「一覧図」の解説によりますと、「艦船が使用する大小の綱を製作していました。長い綱を製作するため、製綱所の建物は長大なもので、長さ270メートルもありました」と記されています。工場の位置は「一覧図」によりますと、現在の在日米海軍基地の入口あたりから、「総合福祉会館」マンション群を経てショッパーズプラザ辺りまでを占めていました。ペリー来航からしばらくの間は、軍艦も木造船が中心で、動力は蒸気機関と風力による帆走でしたので、どうしても強力な綱が必要とされました。

横須賀開国史研究会発行の『横須賀案内記』によりますと、「建物1,175坪で瓦葺漆喰塗煉瓦造り、内部は白壁になっていました」と記されています。

しかし、軍艦製造も木造から鉄製へと転換することとなり、この工場も不要となり他に転換されることとなりました。このように時代の要請は大きな転換期を迎え、工場も時代の要請に叶うものへと革新されました。（元横須賀市助役 井上吉隆）



ヴェルニー記念館



スチームハンマー

「横須賀製鉄所物語」（井上吉隆著）

「すまい造りメール」に連載しご好評をいただいた「横須賀製鉄所物語」（井上吉隆著）が冊子になりました。第137号「小栗上野介と勝海舟」から第159号「明治天皇行幸」までの全21話に、あとがきを追加して再編集しA4版全13ページにまとめました。

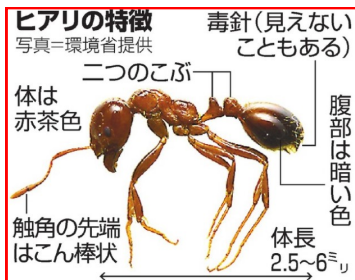


ヒアリ・アットの法則

日常生活では、大けがや大事故につながりかねない「ヒヤリ」や「ハット」するようなことがあります。労働災害を調査したある保険会社で、『1件の重大事故の背景には、29件の軽い事故があり、さらに幸運にも事故には至らなかったものの「ヒヤリ」や「ハット」する事例が300件潜んでいる』という、統計をまとめました。いわゆる、「1：29：300」で知られるヒヤリ・ハットの法則（正式にはハインリッヒの法則）です。したがって、「ヒヤリ」や「ハット」を感じたら、大きな事故に至る前に適切な対策を取りましょうというものです。これらの統計はさまざまな分野で応用されています。

ヒアリという外来種のアリが各地の港湾で発見され、強い毒を持つことから社会に不安が広がっています。なんと『たった1匹の女王ヒアリが生涯に300万個産卵し、アットいう間に生息範囲を広げる』という、繁殖力を持っています。神奈川県では、横浜港でヒアリが発見されたことを受け、危険性や発生時の対応などに関する注意喚起と情報公開の目的で、「ヒアリコールセンター」が開設されました。

初期段階で、完全に定着を阻止できないと生態系を崩すどころか、農産物にも大きな被害をもたらすことになるようです。



ヒアリコールセンター

受付時間 8:30~17:15

045(210)4319

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2017」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店

TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索